

第25回 議会報告会を 開催しました

令和7年11月8日(土)、市役所第1庁舎委員会室で第25回議会報告会を開催しました。

今回も、前回と同様に議員全員が一堂に会する形で開催し、当日は26人の方にご参加いただきました。第1部では「議会って何してるの?議員の仕事って何?」をテーマに報告を行い、第2部では「あなたの声がまちを動かす」をコンセプトに4班に分かれ、参加者の皆さまと自由に意見交換を行いました。

第1部では、議会の仕組みや議員の役割について説明が行われました。二元代表制、女性議員比率、政党と会派の違い、会派構成、本会議と委員会、一般質問、請願・陳情、意見書提出の流れ、市民の声がまちに反映される仕組みなど、スライドを交えて議会が普段取り組んでいる活動について報告しました。



第1部の様子

来年度開催予定の議会報告会については、より多くの方にご参加いただけるよう検討を進めてまいります。

なお、第2部の各班における意見交換の内容については、下記の報告記事をご覧ください。

質疑応答では、参加いただいた市民の皆さまのうち、5名の方が質問や意見を寄せてくださいました。主な内容は、①各

「主な意見とその回答」
Q. 他自治体への視察目的や市政への反映状況、他自治体からの視察受け入れ体制は、どうなっているのでしょうか。
A. 他議会への視察については、学びを市政に提案するとともに、委員会の委員、会派から報告書を提出しています。他議会からの視察受け入れのうち議会をテーマとしたものについては、議員持ち回りで対応しています。
Q. 市職員を5年間で70人増員する計画や、議員の審議会傍聴の必要性について、どう考えますか。
A. 職員数については不足している認識ですが、庁舎の狭隘さが課題と考えられます。傍聴可能な審議会は、できる限り傍聴したいと考えています。
Q. 大規模災害を想定し、市役所庁舎の立地を見直すべきではないですか。
A. 第2の庁舎的拠点の検討や、将来を見据えた計画づくり、こどもたちへの防災教育の充実が必要と考えます。

「主な意見とその回答」
Q. 介護現場で有休中の呼び出しや契約書未交付などがあり、権利侵害が疑われますが、どこに相談すればよいですか。
A. 市の介護支援課が事業所に入り調整した例があり、まずは市窓口への相談を案内しました。
Q. 多子世帯の保育料は、第3子以降を年齢制限なく無償化できませんか。
A. 請願・陳情の制度を説明するとともに、近隣市事例を踏まえ、市議会として保育料制度見直しの必要性を共有しました。
Q. 通学路の狭さやハト

「主な意見とその回答」
Q. 自転車の安全対策を求めましたが、要望するルートの違いにより対応に差が出るのはなぜですか。
A. 土木部や教育委員会に確認し、申請フローの標準化と進捗の見える化を急ぎます。
Q. 部活動の地域移行で、方針が見えず、説明会の回答もありません。
A. 回答公開時期の明示を要請し、市議会でも他市事例の調査を進めます。
Q. 公園に高齢者用の運動器具が少ないと思えます。免許返納を促すなら、自転車道の整備も必要ではないですか。
A. 公園設備の充実と自転車の道整備を要請していきます。

「主な意見とその回答」
Q. 自転車の安全対策として、ヘルメット購入費補助が実施されていないのはなぜですか。
A. 未実施の理由や今後の対応は、執行部が説明する必要があります。
Q. 広報ながれやまの食品ロスの記事は、市民への責任転嫁だと感じます。
A. 事業者の取り組みも含めた紙面構成や表現の改善が必要だと考えます。

「主な意見とその回答」
Q. ぐるりんバスの最終便が19時台と早いので、以前の21時ごろまでに戻してほしいです。買い物後に食事をしてから帰宅できる時間帯の運行は、市民にも駅前店舗にもメリットがあると思えます。
A. 運転士不足の影響で減便傾向にあります。対策としては、昼間の利用が少ない時間帯の運行見直し、夜間延長や他ルートとの連携の検討も必要だと考えます。停留所名表示などで協賛金を募り、経費に充てる方法も有効ではないかと考えます。

「主な意見とその回答」
Q. ぐるりんバスが40分に1本では不便です。20分に1本にできないでしょうか。
A. ぐるりんバスの増便の検討に加え、地域の協力を得て、公共交通の検討体制づくりを進めることが大切だと考えます。
Q. グリーンスローモビリティやデマンド交通も含め、市民の皆さんが学びながら参加できる訓練にしていただけるよう、改善を求めたいと思えます。

「主な意見とその回答」
Q. 防災訓練をもっと身近で参加しやすい内容にしてほしいです。
A. 展示・体験の充実や映像活用などを検討し、市民の皆さんが学びながら参加できる訓練にしていただけるよう、改善を求めたいと思えます。

「主な意見とその回答」
Q. 雨水管改修などでリスクは軽減していますが、地域の防災組織を強化することも、対策として重要と考えます。
Q. 自治会離れが進んでいて、ごみ当番などでも不公平感があります。
A. 共働きの世帯も多いため、無理なく参加できる工夫が必要だと思えます。

「主な意見とその回答」
Q. 雨水管改修などでリスクは軽減していますが、地域の防災組織を強化することも、対策として重要と考えます。
Q. 自治会離れが進んでいて、ごみ当番などでも不公平感があります。
A. 共働きの世帯も多いため、無理なく参加できる工夫が必要だと思えます。

「主な意見とその回答」
Q. 職員数については不足している認識ですが、庁舎の狭隘さが課題と考えられます。傍聴可能な審議会は、できる限り傍聴したいと考えています。
Q. 大規模災害を想定し、市役所庁舎の立地を見直すべきではないですか。
A. 第2の庁舎的拠点の検討や、将来を見据えた計画づくり、こどもたちへの防災教育の充実が必要と考えます。

「主な意見とその回答」
Q. 自転車の安全対策を求めましたが、要望するルートの違いにより対応に差が出るのはなぜですか。
A. 土木部や教育委員会に確認し、申請フローの標準化と進捗の見える化を急ぎます。
Q. 部活動の地域移行で、方針が見えず、説明会の回答もありません。
A. 回答公開時期の明示を要請し、市議会でも他市事例の調査を進めます。
Q. 公園に高齢者用の運動器具が少ないと思えます。免許返納を促すなら、自転車道の整備も必要ではないですか。
A. 公園設備の充実と自転車の道整備を要請していきます。

「主な意見とその回答」
Q. 自転車の安全対策として、ヘルメット購入費補助が実施されていないのはなぜですか。
A. 未実施の理由や今後の対応は、執行部が説明する必要があります。
Q. 広報ながれやまの食品ロスの記事は、市民への責任転嫁だと感じます。
A. 事業者の取り組みも含めた紙面構成や表現の改善が必要だと考えます。

「主な意見とその回答」
Q. ぐるりんバスの最終便が19時台と早いので、以前の21時ごろまでに戻してほしいです。買い物後に食事をしてから帰宅できる時間帯の運行は、市民にも駅前店舗にもメリットがあると思えます。
A. 運転士不足の影響で減便傾向にあります。対策としては、昼間の利用が少ない時間帯の運行見直し、夜間延長や他ルートとの連携の検討も必要だと考えます。停留所名表示などで協賛金を募り、経費に充てる方法も有効ではないかと考えます。

「主な意見とその回答」
Q. ぐるりんバスが40分に1本では不便です。20分に1本にできないでしょうか。
A. ぐるりんバスの増便の検討に加え、地域の協力を得て、公共交通の検討体制づくりを進めることが大切だと考えます。
Q. グリーンスローモビリティやデマンド交通も含め、市民の皆さんが学びながら参加できる訓練にしていただけるよう、改善を求めたいと思えます。

「主な意見とその回答」
Q. 防災訓練をもっと身近で参加しやすい内容にしてほしいです。
A. 展示・体験の充実や映像活用などを検討し、市民の皆さんが学びながら参加できる訓練にしていただけるよう、改善を求めたいと思えます。

「主な意見とその回答」
Q. 雨水管改修などでリスクは軽減していますが、地域の防災組織を強化することも、対策として重要と考えます。
Q. 自治会離れが進んでいて、ごみ当番などでも不公平感があります。
A. 共働きの世帯も多いため、無理なく参加できる工夫が必要だと思えます。

「主な意見とその回答」
Q. 雨水管改修などでリスクは軽減していますが、地域の防災組織を強化することも、対策として重要と考えます。
Q. 自治会離れが進んでいて、ごみ当番などでも不公平感があります。
A. 共働きの世帯も多いため、無理なく参加できる工夫が必要だと思えます。

「主な意見とその回答」
Q. 雨水管改修などでリスクは軽減していますが、地域の防災組織を強化することも、対策として重要と考えます。
Q. 自治会離れが進んでいて、ごみ当番などでも不公平感があります。
A. 共働きの世帯も多いため、無理なく参加できる工夫が必要だと思えます。

「主な意見とその回答」
Q. 雨水管改修などでリスクは軽減していますが、地域の防災組織を強化することも、対策として重要と考えます。
Q. 自治会離れが進んでいて、ごみ当番などでも不公平感があります。
A. 共働きの世帯も多いため、無理なく参加できる工夫が必要だと思えます。

「主な意見とその回答」
Q. 雨水管改修などでリスクは軽減していますが、地域の防災組織を強化することも、対策として重要と考えます。
Q. 自治会離れが進んでいて、ごみ当番などでも不公平感があります。
A. 共働きの世帯も多いため、無理なく参加できる工夫が必要だと思えます。

「主な意見とその回答」
Q. 雨水管改修などでリスクは軽減していますが、地域の防災組織を強化することも、対策として重要と考えます。
Q. 自治会離れが進んでいて、ごみ当番などでも不公平感があります。
A. 共働きの世帯も多いため、無理なく参加できる工夫が必要だと思えます。